

住民票などのコンビニ交付は支所廃止の理由にはなりません

マイナンバーカードを使った

全体で16の手順、銀行のATMとは大違いです。「憎れれば」と言



作して住民票などを発行できる
とは思えませ
ん。

ワクチン予約もネット
予約できない人が続出

「ワクチン予約もネット予約できない人が続出す。これが非常に大変です。

新型コロナのワクチン予約が
などの複合機を自分で操作して発行します。

交付の機械操作は自分で

確かに、税金などの納付書をコンビニに持つていけばレジで支払うことができ、特別な手続きもありませんし、便利になりましたことはまちがいありません。

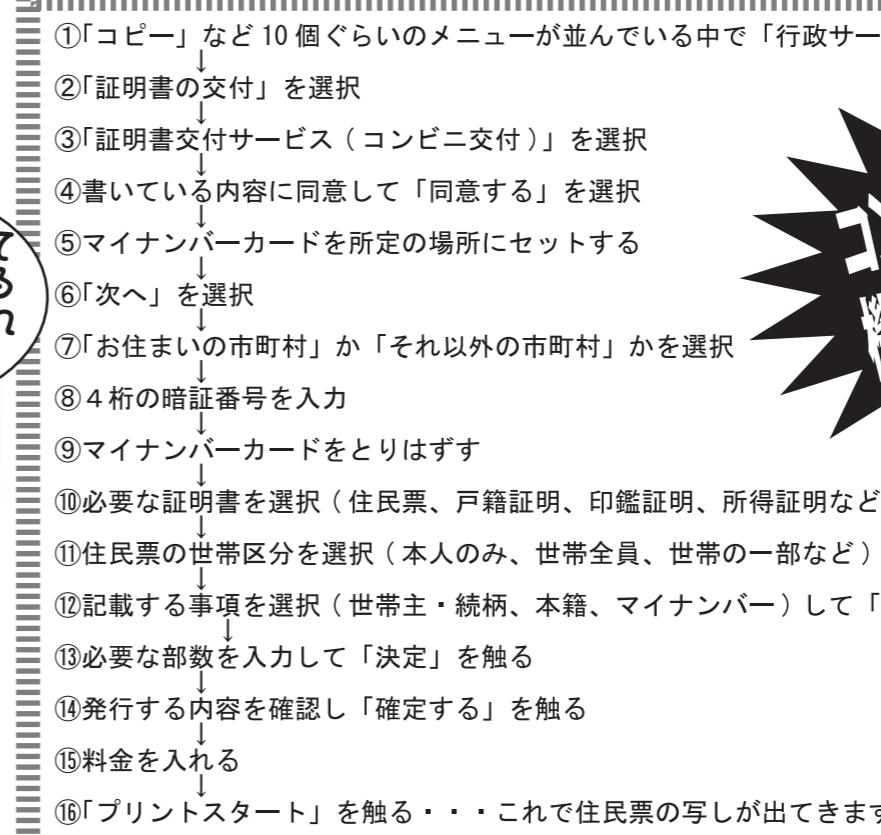
しかし、住民票のコンビニ交付はコンビニのレジで、店員さんがさつと渡してくれるわけではありません。

二つのハードルがあります。マイナンバーカードがないとできることと・・・。

支所廃止の理由として、市が挙げているのは利用者が減ったことと、「住民票などとのコンビニ交付ができるようになり、代替え措置も整ってきた。今後もさらに充実していく」、だから支所の役割は終わつたというものです。

今回は、コンビニ交付について考えてみます。コンビニ交付は支所の代替え機能となりえるでしようか。

コラム 収納とはわけが違う



複合機のディスプレイを触つて操作します。後ろに他の人が並ばれたら、ドギマギしてしまいかもしれません。

う人もいますが、慣れるほど住民票の写しが必要となる人がどれだけいるでしょうか。

これ、おれも自信ないぞ。年寄りに一人でやれってか。

暗証番号って何種類もあるでしょ。どれ使うのよ。